



きたろく

PTA広報
平成19年度 第1号

題字/土生昭文 校長先生
発行/仙台市立北六番丁小学校
PTA広報委員会
印刷/南エイブル・フォー



チェロ:向山佳絵子さん ピアノ:広海滋子さん

5月24日、NPO法人「子どもに音楽を」のご協力により、全学年児童を対象に音楽鑑賞教室が開催されました。ステージ上ではなく、子どもたちと同じフロアで、子どもの目線の高さでの演奏です。国内外で幅広く活躍されているチェリスト向山佳絵子さんとピアニスト広海滋子さんが紡ぎ出すメロディーに圧倒され、感動した子どもたち。アンコールを求める拍手の大きさが全てを物語っていました。

アンコールを含めて全8曲、とてもぜいたくな1時間でした。

北六小に、美しい音色が響きました…♪ 音楽鑑賞教室



質問コーナーは大いに盛り上がりました



どうしてあんな音が出るのかな？

一生の宝物

校長 土生 昭文

◎雨戸開け◎布団あげ(家族みんなの分)◎ニワトリのエサづくりとエサやり(ハコベ草やダイコンの葉を包丁で刻み、卵殻、クズ米、米糠を混ぜ合わせ、エサ箱に播く)◎卵採り◎庭掃き◎朝ごはんの食卓づくり(飯台を出し、茶碗と箸を並べる)◎食器下げ……以上、登校前の朝

◎ブタのエサづくりとエサやり(ダイコン、ジャガイモを粗く刻んで大鍋に入れ、外庭のかまどで煮る―煮えたら、残飯、米糠、フスマなどを加え、エサ桶に入れる)◎ブタ小屋そうじ(汚れたワラを取り除き、新しいワラを加える)◎ニワトリのエサづくりとエサやり(朝とほぼ同じ)◎風呂焚き(風呂桶に水を足す―風呂釜の焚き口の灰を取り除く―杉葉か豆ガラにマッチと付木で火をつけ、薪に火を移らせ、火の勢いが強くなったら、亜炭をくべる)◎雨戸閉め◎店番◎夕ごはんの食卓づくり(朝とほぼ同じ)◎食器下げ◎布団敷き◎戸締まり(家中のあらゆる戸の錠を締める)……以上、下校後から、就寝前

これらは、私が小学三年頃から中学一年頃まで、「お手伝い」としてではなく、毎日の仕事として欠かさずにやり続けていたものです。その他に、日によっては、薪割り、風呂桶洗い、季節によっては、畑野菜(キュウリなど)のもぎ採り、水まき、雪掃きなど。

これらの家事を通して学んだことは、私のその後の生活に、まごごと全部、役に立っていて、やっつけてよかったなあと今もつくづく思うし、これからはますます役立ちそうな一生の宝物となっています。父母に感謝しつつ、記した次第です。

北六小PTA、頑張ってます。

北六小PTAホームページ

<http://www.2sendai-c.ed.jp/~kitaroku/pta/index.html>





守ってくれてあげがとびり

——北六小学区でお世話になっている方々——を紹介します。

◆杉の子学級(学童保育)◆

杉の子学級ができて、四十数年経つそうです。今までに、親子二世代でお世話になった方もいらっしゃるのでは、歴史ある学童保育です。

ちょうど取材に伺った時間に一年生が元気良く、「ただいまー」と帰ってきました。今年是一年生が十七名入級したそうで、今はすっかり慣れた様子でにぎやかな場面を見ることができました。

また、杉の子に帰ってくる子どもたちの様子も先生方は表情を見て感じとって下さり、元気がない時はいろいろな話を聞いてくださることもあるそうで、学



杉の子の様子です！

校での緊張感をほぐせる場所でもあるようです。

先生方が一番気をつけている事は、「けがをしないように」と「いじめがないか」という事だそうです。「子どもたちの遊び方もそれぞれで、ある程度自由にはさせていますが、危険を感じた時には注意してやめるように言います。また放課後の校庭では杉の子の子どもたちだけではなく、他の子どもたちの様子にも目を配っています」と話して下さいました。

異年齢(二〜三年まで)のお友だちとの交流もできるので良い経験もできると思います。

杉の子の開催時間は、平日十時半から十八時までで、十七時以降までお願いする場合は、保護者のお迎えが原則とのこと。そして同じ方向の子ども同士帰るなど考えていただいています。土曜日や長期休みも開催していて、常に一人一人に目を配っていただいていますので、保護者は安心して仕事ができます。

これから私たちもいろいろな方と協力しながら、出来る形で子どもたちを守っていききたいものです。

二年生、新たなスタートです

二年生の学級再編に際し、驚かれた保護者も多いことでしょう。あれから二ヶ月。現在の子どもたちの様子は？

教頭先生に伺いました。

二年生は、五月一日に学級編制となり、新たなスタートをきりました。先生は、担任の志羽久先生と協力教授の仁平先生です。一日には、「みんななかよし」というテーマで学級開きを行いました。

連休明けから、一学級としての本格的な学習が始まりました。初めは、前にも先生、横にも先生がいるので、子供たちは緊張感を感じているようなところもありましたが、これまでも、二学級合同で図工の授業をしたり、音

楽の授業をしたりと、いっしょの授業を経験していることもあり、次第に緊張感もほぐれてきたようです。

このごろでは、「友だちが増えて楽しい」と話す子もいます。給食時間には、二年生の二人の先



たくさんの仲間で活動中！

生、そしてひまわりの友達や先生といっしょになり、なごやかに談笑しながら、食事をしていく光景もみられます。

「次の時間は、学級会(話し合い活動)だよ」という担任の一言で、話し合いの場づくりを自分たちでささっと動いて作ったり、校外学習などでは、「これ知ってる」などという一人の「気づき」がみんなに広められ、より豊かな活動が見られたりするなど、三十五名の力が合わさり、パワーが感じられるようになってきました。

これからも三十五名が一人一人のよさを発揮することにより、三十五倍の力となっていけばと思います。二人の先生に見守られて、これまで以上に互いを磨き合っていかせてもらえればなと思います。(6月8日現在)

18年度広報誌「きたろく」が市PTA広報紙コンクールにおいて佳作を受賞しました!!

■7月11日、PTA合同で救急救命法研修会が行われます。今回は昨年よりバージョンアップしています！貴重な体験が出来ますよ。

編集後記

多くの皆様のお力を借り、19年度第一号が完成しました。「音楽鑑賞会やりますよ」「楽天が来るんだって」「教えて下さる先生や本部の方の、子どもたち喜ぶよね」という気持ちのこもった笑顔が印象的でした。

快く原稿依頼や取材に協力して下さいました皆様、励まして下さった本部の方々、奔走してくれたスタッフ。活動二ヶ月、感謝の日々でした。一年間、初心を忘れずに頑張ります。

広報委員長



PTAや地域の皆さんの活動情報募集中です!!